

<u>星野リゾート・リート投資法人に対する</u> 「サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社みずほ銀行(頭取:加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」)は、本日、星野リゾート・ リート投資法人(執行役員:秋本 憲二、以下「星野リゾート・リート」)に対し、サステナビ リティ・リンク・ローン(以下「本ローン」)を実行しました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のESG 戦略と連携したサステナビリティ目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット:以下「SPT」)を設定し、金利などの借入条件をSPT 達成状況に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

星野リゾート・リートは、資産運用会社である株式会社星野リゾート・アセットマネジメントと一体となり、自然環境に配慮し、持続可能な社会に向けて観光を通じて貢献するサステナビリティポリシーを定めております。

星野リゾート・リートは「2030年度環境認証取得物件割合50%(取得価格ベース)」をSPTとして設定しており、本契約では判定基準日におけるSPTの達成状況に応じ、利率が変動します。

また、星野リゾート・リートは「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」を策定し、株式会社日本格付研究所から、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めた「サステナビリティ・リンク・ボンド/ローン原則」、並びに環境省による「サステナビリティ・リンク・ボンド/ローンガイドライン」への準拠性と設定した目標の合理性について第三者意見(※)を取得しています。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み(サステナビリティアクション)を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

(※):株式会社日本格付研究所による第三者意見書をご参照下さい。(https://www.jcr.co.jp/)